

第2回まちにぎワークショップ 意見の取りまとめと今後の課題

討議場所	大No.	グループ	小No.	第2回抽出意見 ※頂いた意見をそのまま書き出しております	ポジティブ意見	ネガティブ意見	主な意見の取りまとめ	今後の課題
北谷通り	1	A	1	おばあさんばかり集まらないように工夫が必要	○		【まち並みや施設】 ■商店や休憩所などの増加が良いのではないかと？ ■歩行空間の整備が良いのではないかと？  【にぎわいや生活】 ■安全性を高めて住み良い通りづくりを進めることが良いのではないかと？	【まち並みや施設】 ■商店や休憩所設置に向けて商工組合や商工業者に向けた働きかけ ■歩行空間をどのように整備するか具体的に抽出  【にぎわいや生活】 ■交通規制などの法的整備の必要あり
			2	北谷通り西側は食堂だが、しかしお客の誘導は少ない		○		
			3	北谷通りは、忍城よりイメージ的には忍城の北谷という	○			
			4	近所付き合いが少ない		○		
			5	交通事故が少ないイメージ	○			
			6	神戸の異人館				
			7	殺風景なところがよくない		○		
			8	地獄橋がある	○			
			9	市民生活のための通り	○			
			10	写真のアンクルがよくない				
			11	生活用品が買えるお店	○			
			12	通りの歴史的経緯、対象の屋はいない				
			13	蓮華寺の賑わい⇒通勤・通学荷物運び⇒ひっきりなしで通る(江戸時代の物を取り入れるため)	○			
			14	ボックスが大きい				
			15	本庁は電線				
			16	道の狭さを活かし、安全な通りにする	○			
			17	無料の休憩所はよくない		○		
			18	江戸のまち並の再現	○			
			19	125号線よりさびしい街並みとなる秩父鉄道まで発展させたい	○			
			20	小さな店は可愛い店！若い女性の店主が似合う	○			
			21	小さな店を多く設けたい	○			
			22	カフェを置くなどして有料な休憩所を造る	○			
			23	飲食だけではなく和紙やお香のお店を造る	○			
			24	歩行者専用道路を造る	○			
			25	昔話を創作しよう	○			
			26	北谷通りに昔話を入れて、通りを作成	○			
			27	北谷小町にあえる町	○			
			28	電線を地下へ	○			
	29	上町の西の町						
	30	行田市駅から北谷・蓮華町を通過して大手門、浮城の路まで続	○					
	31	近隣住民との意識差						
	32	個人商店や遊び場がいっぱいあった	○					
	33	市民レベルの運動をするには	○					
	34	人・物・金の集まる場所	○					
	35	水・緑・歴史の点在						
	36	緑のある場所	○					
	37	野菜作りなど	○					
	38	武家町と町家の「差」を出す	○					
	39	当時の雰囲気に戻したい	○					
	40	旧町の名の復活	○					
	41	市庁舎の前の通りを延長	○					
	42	城下の通りを行田市駅から延ばしてほしい	○					
	43	商人祭り活かす	○					
	44	愛宕神社のお祭りの復活	○					
	45	歴史の復活	○					
	46	歴史を伝える活動の推進	○					
	47	水路の一部を復活	○					
	48	オビグルワの復活	○					
49	11月の祭り	○						
50	うどん・すし・そば屋の創りがいい	○						
51	忍城の上町に水路の跡	○						
52	散策するには良い道	○						
53	地獄橋・商工センター・柳の場～清善寺に水路があった	○						
54	地域住民に関心があるか							
55	場所あっても整備がされていない		○					
56	蓮華寺通りより歴史がある	○						
57	武家と町人の栄	○						
58	掘割							
59	水がきれい	○						
60	道が狭くて安全な通りである	○						
61	昔、八幡様から全体に繋がる水路があった	○						
62	森乳業の駐車場横の桜並木の水と緑	○						
63	蓮華寺を中心としたまちづくり	○						
64	今のまち並を残しつつも昔の風景を醸し出す	○						
65	貸家の状態を良くする	○						
66	隠れ家的な店を出店して雰囲気を向上させる	○						
67	にぎわいの原点で人や情報が集まる(例⇒花壇を市民で作る)	○						
68	水路の復活	○						
69	愛宕寺社・上町として水路復活	○						
70	水路の復活 獄	○						
71	足袋よりも城下町の風景を創る	○						
72	忠次郎蔵・牧禎舎・時田蔵・フライ屋が観光資源になりうる	○						
73	店を出す 朝市	○						
74	「水」と「緑」が感じられない		○					
75	安全なエリア	○						
76	インターロッキングがきれい	○						
77	大型施設はいらない		○					
78	大型車が入らない		○					
79	花壇の返還 高齢化の中で誰が管理するのか	○						
80	休憩所が少ない	○						
81	軽食堂がない	○						
82	この通り30年～40年前はにぎわいがすごかった	○						
83	この通りは住宅街なので人が増えるとい困る	○						
84	にぎわいがいい	○						
85	蓮華寺通りを開発しても地域住民のメリットが少ない	○						
86	人がいない	○						
87	防犯灯が少ない	○						
88	店が少ない	○						
89	歴史がある	○						
90	歴史的にも2件程しか蔵がない		○					
91	蔵の案内板の設置	○						
92	足袋屋さんがほしい	○						
93	観光地としての発展もしくは居住地としての発展の2極化	○						
94	通りの標識がほしい	○						
95	行田の通りとして見本になるような道にしていきたい	○						
96	地域の通りの歴史的意義を明らかにする事が必要	○						
97	電線の地中化	○						
98	空き地がほしい	○						
99	生活上の不便を取り除くことが大事	○						
							【まち並みや施設】 ■商店などの施設が少なく活気がない ■これが行田の通りと言える道にしたい  【にぎわいや生活】 ■人が少なくにぎわいや活気がない ■花壇づくりを行っても周辺住民は高齢化のため管理困難 ■住宅街としての通りであってほしい	【まち並みや施設】 ■商店や休憩所設置に向けて商工組合や商工業者に向けた働きかけを行う その際行田らしい店を呼び込んで観光者にわかりやすくする  【にぎわいや生活】 ■そもそも、周辺に人が少ないため居住者や商店主などを呼びこむためにどうすればいいか検討し ■住宅街として安全・安心に暮らせる通りにする

討議場所	大No.	グループ	小No.	第2回抽出意見 ※頂いた意見をそのまま書き出しております	ポジティブ意見	ネガティブ意見	主な意見の取りまとめ	今後の課題
蓮華寺通り	5	C	100	「水」というテーマが見えてこない		○	<p>【まち並みや施設】 ■中心市内であるのに寂れた印象がある</p> <p>【にぎわいや生活】 ■周辺は少子高齢化が進み若年層が減って高齢層が多くなり活発な活動が困難では？</p> <p>■住民から盛り上げていく活動をしたい</p>	<p>【まち並みや施設】 ■修景整備を行って、雰囲気づくりを進め、寂れた印象を払拭する</p> <p>■大きな通りとのつながりを意識した通りの整備を進め、人通りを改善させる</p> <p>【にぎわいや生活】 ■若年層に住んでもらうための方策を検討し、居住者を増加させ人の動きを活発にさせる</p> <p>■どんな活動をすれば、周辺住民だけでなく市民全体を巻き込めるものとなるか考える</p>
			101	空き地も多い		○		
			102	以前は蓮華寺通りでお祭りがあり、にぎわっていたが、今は少なくなっている		○		
			103	衛生面についてやや不良(下水道等)		○		
			104	駅から近いのに隠れた通りのよう		○		
			105	御会式				
			106	活気がない		○		
			107	川越など市民が盛り上がっていた	○			
			108	行田市の3本柱衣食住が満たされていないのは残念		○		
			109	蔵の町としてはやや材料不足		○		
			110	下水道地中化で景観いい	○			
			111	ここにお店はほしくない		○		
			112	市がやって盛り上げていけないのではない		○		
			113	静かで上品	○			
			114	食関係が少ない(忠次郎蔵のみ)		○		
			115	忠次郎蔵のソバはさほどおいしくない		○		
			116	テーマは場所 場所で！				
			117	寺がある	○			
			118	道路が狭く汚い(清潔感がない)		○		
			119	通りの東側は面白い店がない		○		
			120	閉じた空間の心地よさ	○			
			121	取り上げる題材に乏しい		○		
			122	南北にしっかりした建物あり	○			
			123	蓮華寺の通りは寺のイメージが強いのかな		○		
			124	フライ屋さんがある	○			
			125	古びた建物が汚い		○		
			126	牧禎舎は良い雰囲気	○			
			127	町を通る人が少ない		○		
			128	水が見えない		○		
			129	無理に蓮華寺に水はほしくない		○		
			130	老人世帯地域のため活気が感じられない		○		
			131	若い人の姿がない		○		
			132	若者が少なくにぎわいがいい		○		
			133	商業的に観光物産館がほしい	○			
			134	行田で買い物できるようにしたい	○			
			135	行政が盛り上げるのではなく住民が盛り上げたい	○			
			136	蓮華寺町は門前町でしたので、その復活を期待したい	○			
			137	北谷通りの足袋博物館に足袋を中心にした物品販売所を開設したらどうか	○			
			138	行田のまちなみのテーマがほしい	○			
			139	市民の共通性がほしい	○			
			140	文化的な事からにぎわいを創出してはどうか	○			
			141	125号線とのアクセス改善	○			
			142	外部からのアクセス改善	○			
143	行政の主体性・先導がほしい	○						
144	11月のお祭り「オイシキ」が昭和36年度までやっていた	○						
145	QR英語							
146	安全で食べられる	○						
147	お店が少ない		○					
148	閑散としているなぜに人が来ないのか		○					
149	行田市街からの駐車場うまくいかない		○					
150	具体性が見えていない		○					
151	軽トラ市や〇〇市	○						
152	骨董市を蓮華寺&法善寺	○						
153	最後の姿が見えていない		○					
154	静かな通り	○						
155	清水ナンゴウ(外科医)							
156	住職がいらない		○					
157	商店街と住んでいる人が一緒にやっていくには	○						
158	ダンカの活性化(350)	○						
159	点を線でつなぐ猫道							
160	バス停の位置							
161	バスのデザイン							
162	人が集まるためには魅力が必要	○						
163	人がいない		○					
164	人を集めるポイント	○						
165	歴史的建造物が少ない		○					
166	蓮華寺から清河寺までの水路							
167	蓮華寺の市の後活	○						
168	建物を活かす	○						
169	空き家をカフェに	○						
170	空き家の活性化(学生が住む)	○						
171	食事のできる場所が欲しい	○						
172	空き家を使う	○						
173	2020年までにご当地通訳	○						
174	町の性格を明確にする	○						
175	生垣と黒塀のようなもので境をアピール	○						
176	観光客が歩きやすく	○						
177	蓮華寺から北谷通りまでの新しい道をももの大が造る	○						
178	北谷に商人町と武家町の境の歌舞伎門を復元	○						
179	大学から町中までバスを通す	○						
180	水路、黒塀の通りをつくる	○						
181	空き地を観光用駐車場にする	○						
182	観光スポットの中心に	○						
183	水があり緑があり、浮城の緑のある小道を造る	○						
184	単身老人と学生のシェアハウス	○						
185	バスを乗りたくなるバスを大学と住民と一緒に考える	○						
186	歴史を復活する再現できるものを探し、再現する	○						
							<p>【まち並みや施設】 ■商店の小ささや空き家空き地が目立つ</p> <p>■蓮華寺と北谷通りのつながりある道を整備</p> <p>【にぎわいや生活】 ■観光面の利便性を向上させる</p> <p>■人が少ないことを問題視しており、人を集める工夫が必要</p> <p>■主要地点からバスなどで行き来できるようにする</p> <p>■テーマや具体性をもった取り組みが必要ではないか？</p> <p>■学生とともににぎわいづくりを進めることができないか</p>	<p>【まち並みや施設】 ■空き家や空き地の利活用のための法整備や持ち主への働きかけをする</p> <p>■商店や休憩所設置に向けて商工組合や商工業者に向けた働きかけをする</p> <p>■蓮華寺と北谷通りのつながりを意識した道はどのようなものがよいか検討する</p> <p>【にぎわいや生活】 ■主要地点からのアクセス性を向上させ住民や観光客の人通りを増加</p> <p>■学生に周辺を活用してもらおう案を考え、にぎわいの創出</p> <p>■整備の基本方針や取り組みのテーマを決めて、一貫性をもったものにする</p>